

関西のフラメンコ界に多大な貢献をされた岩佐氏に敬意を表して

ALMA

カナステラ岩佐洋子追悼公演

CANINA STERA

バイレ (踊り) イサック・バルベロ、小池朱美、松本真理子、森久美子
安井久子、山内恵子、ロサ吉川、他 (50音順)

カンテ (歌) カルメン・ロドリゲス、ホセ・エル・ニーニョ・カガオ

トケ (ギター) ホセ・マヌエル、ハイメ吉川

2012年 12月 22日 (土) 開場 18:30 開演 19:00

弁天町 世界館 チケット代 S席 6500円 A席 5500円 (全席指定)

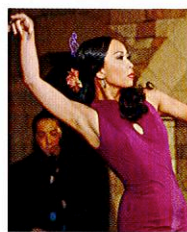
ALMACANASTERA

カナステラ岩佐洋子追悼公演



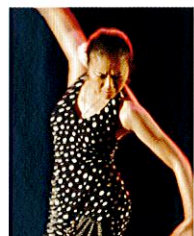
イサック・バルベロ Baile

バルセロナのカタルーニャダンス連合学士を12歳で取得後、クリスティーナ・ヒメノ舞踊団で踊り手として基礎を固め、17歳よりバルセロナの老舗タフラオ タラントスにレギュラー出演。同年、サルセラのセントラル・ボコニア劇場で開催された「若手フラメンココンクール」で特別賞受賞。フランスの多国籍アーティスト フェスティバル98、ベルリンレコード祭2003など海外公演にも多数出演、現在バルセロナを中心に活躍中の若手舞踊家。



小池朱美 Baile

静岡県湖西市出身。3歳よりピアノを学ぶ。大阪でフラメンコに出会い、岡田昌己スペイン舞踊団に在籍。神戸の老舗タフラオ「エルパンチョ・キタノ」等に出演。全国各地の舞台出演、スペイン留学を経て、スペイン舞踊全般をこなす。アントニオ・カナーレス、エバ・ラ・ジェルバズエナ、ロシオ・モリーナなど多数のトップ・アーティスト達に師事。独立後は「こいけあけみフラメンコ教室」を主宰。全国各地で教授活動を展開し活躍中。



松本真理子 Baile

川本典子氏、加藤美香氏らに師事。1997年初渡西、ロサリオ・トレド、フェルナンド・ガランらに師事。2002年大阪にてMari フラメンコ教室設立。2007年、スペインの老舗ベニャ・ラ・フレリア主催の公演にメインのソリストとして出演し、現地のマスコミから注目を浴びる。2009年初リサイタル公演「歓喜」主催、ロサリオ・トレドと共演。2012年第2回リサイタル「二人静」主催、イサベル・バジョンと共演。関西を中心に活躍中。



森久美子 Baile

1989年二人の娘と共に渡西。多数のフラメンコアーティストに師事。1995年まえたくみこフラメンコ舞踊団を結成し全国で活躍。1999年熊野体験博覧会に出演後、毎年フラメンコ公演を開催。主な公演として2000年ニューヨーク、2005年イタリアで公演。2009年東京、岐阜で公演。2006年～2011年毎年和楽器や能との融合作品を発表。2008年、森久美子に改名。2009年、和歌山県文化奨励賞受賞。和歌山フラメンコ協会会長



安井久子 Baile

大学在学中にフラメンコに出会い、松下幸恵に師事する。1993年初渡西。セビージャにてマノロ・マリン、ラ・トナーらに学ぶ。以後、アンヘル・アティエンサ、イサベル・ロベス等、様々なアーティストに師事しつづ、ライブ活動を行う。2006年より豊中市にてフラメンコスタジオ「スタジオ・ヴェルテ」を主宰。



山内恵子 (ルイサ) Baile

1977年、小松原庸子氏に師事。81年初渡西、数多くのスペイン人アーティストに師事。'92年「ビエナル・デ・アルテ・フラメンコ」東京コンクールにてファイナリストとなる。'93年「大阪芸術劇場」初リサイタル「MANO Y MANO」公演。2000年第2回リサイタル「Mi ALMA～我が魂～」ティエゴ・エル・ボケロン、ラモン・アマドールと共演。'05年 創作フラメンコ「ルキエム広島」を発表。ライブ出演など意欲的に活動、後進の指導にあたる。



ロサ吉川 Baile

1990年 エンリケ・エシティア氏とグルーボ・ソリア結成、京都公演、大阪公演。1997年アンヘリータ・バルガス・ファミリア公演を各地で開催。2002年 京の舞台芸術新生事業「私的道成寺」にフラメンコで創作出演。2003年人形とのコラボ「月の炎」ラモン・アマドール、エル・トロンボ、エル・ボケロンと共演。2005年「ルキエム」宮演他、スペイン人を招聘してのライブ多数開催。現在は後進の育成に力を注ぐ。



カルメン・ロドリゲス Cante

1982年「ロス・ニーニョス・デ・トゥリア」グループに踊り手として所属し、フラメンコライブ活動を始め。セビージャのビエナルを始め、ヨーロッパ公演に多数出演。1995年より、カンタオールとしてカティスのタフラオに出演。1999年、大阪エル・フラメンコに半年出演し、アイシ溢れる歌と踊りに多くのファンを魅了。2007年よりカルメン・モタ舞踊団のカンタオールとして活動中。講師活動にも力を注ぎ、アメリカ、イタリア、ドイツ、ベネゼエラ、ノルウェー、日本、韓国など世界中で活躍中。



ホセ・エル・ニーニョ・カガオ Cante

アンタルシアのカティス県生まれ。小さい頃からジフシーの血筋を継ぐ母の歌声に導かれてフラメンコの世界に入る。12才の頃からカティスのカーニバルで歌い始め、16才の時にクアドロフラメンコに入り、スペインのあらゆるフラメンコフェスティバルを回る。22才の時勉強していた気道の修行の為に来日。日本にいながら「Karime Amaya」や「Lola de Cádiz」等として素晴らしい日本の踊り手たちのカンテをつとめる事を大変光栄に思っている。



ホセ・マヌエル Guitarra

14歳でバルセロナのラファエル・メナに師事し、ギターを学ぶ。1987年より、「ケタ・バルセロ」舞踊団でソロ活動を始め。1992年～1999年バルセロナの老舗タフラオ「エル・コルドベス」にて、レギュラー出演。1999年大阪エル・フラメンコに半年出演。2001年ベネゼエラのタフラオに出演後、スペイン各地のタフラオなど多数出演。2008年より、カルメン・モタ舞踊団のギタリストとして活動中。



ハイメ吉川 Guitarra

19歳で渡西。マドリッドにてバコ・フェルナンデス等のクラスギターを務め、セビージャのタフラオ等に出演。マティルデの夫ラファエル・ネグロにバルマ及びコンバスを師事。約3年の留学後帰国。長嶺ヤス子、小松原庸子のギタリスト及び渋谷のタフラオ「パティオ・フラメンコ」、新宿の「ギターラ」の首席ギタリストを務める。その他、グルーボ・リフス結成。TV・舞台等に数多く出演するなどライブ活動中。リズム教室を各地で開き後進の指導にあたる。

2012年12月22日(土) 開場18:30 開演19:00 チケット代: S席 6,500円 A席 5,500円(全席指定)

場所: 弁天町 世界館

チケット申込み先: info@planta-y-tacon.com

TEL: 06-6900-3877 スタジオ プランタ・イ・タコン事務局(平日13:00-21:30)

チケット申し込み受付開始は9月3日13時より、メールを優先させていただきます。

S席/A席のいずれか、ご希望人数、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、上記メールアドレスにお申し込み下さい。

チケット購入詳細をご連絡させていただきます。メールは稀に届かないことがあります。申込み後1週間たっても返事がない場合、大変お手数ですが、事務局までご連絡ください。

主催: スタジオ プランタ・イ・タコン URL: <http://www.planta-y-tacon.com>

